

調査期間・海域 令和2年3月25日 豊後水道中・南部
調査船 試験船「よしゆう」 * 近年値:3月(2017-2019)の調査における過去3年間平均

- 1 表面水温および透明度(表1、図1)・・・水温は平年並み・透明度は南部高め
豊後水道中部(Stn.1~3及びStn.7)および豊後水道南部(Stn.4~6)の表面水温は、それぞれ15.7~18.7℃(平均17.1℃ 近年値17.3℃)、18.4~18.8℃(平均18.7℃ 近年値18.7℃)で、中部、南部ともに近年並みであった。
透明度は、中部では13.0~17.0m(平均14.8m 近年値14.3m)、南部では15.0~19.0m(平均17.3m 近年値13.3m)で、近年値に比べ中部は平年並み、南部は高めであった。
- 2 流れ藻の分布(図1)・・・近年値より少ない
調査時の流れ藻視認個数は2.0個/10マイル(中部2.4個/10マイル、南部1.7個/10マイル)で、近年値4.1個/10マイルを下回った。採取した流れ藻の重量は平均9.3kgで、近年値の13.5kgより小さかった。
- 3 モジャコの採捕状況(表1)・・・モジャコの数は少ない(17尾/調査日)
採捕尾数は合計17尾(中部8尾、南部9尾)で、近年値の92尾を大きく下回った。
流れ藻1kg当たりのモジャコ採捕尾数は0.2尾/kgで、近年値の2.7尾/kgを下回った。モジャコ以外の魚種はボラ1,285尾、メバル819尾、メジナ11尾、イボダイ3尾、ニジギンポ2尾、サバ1尾が採捕された。
- 4 モジャコの大きさ・・・近年値より小さい
採捕されたモジャコの尾叉長は平均24.4mm(16.5~41.5mm)で近年値の65.7mmより小型であった。

表1 海況及びモジャコの採捕状況

調査項目	海域	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	近年値
		【4/22】	【4/26】	【3/24】	【3/28】	【3/29】	【3/25】	
水温 (°C)	中部	18.6	19.6	17.3	17.3	17.2	17.1	17.3
	南部	19.7	21.4	19.9	17.9	18.2	18.7	18.7
塩分 (psu)	中部	34.5	34.7	34.8	34.6	34.6	34.6	34.7
	南部	34.6	34.8	34.9	34.5	34.7	34.7	34.7
透明度 (m)	中部	20.0	18.0	19.3	12.3	11.3	14.8	14.3
	南部	18.0	18.2	18.5	9.8	11.7	17.3	13.3
流れ藻視認個数 (10マイル当たり)	中部	2.6	2.6	1.3	0.4	2.0	2.4	1.2
	南部	0.0	0.0	12.5	1.2	6.6	1.7	6.8
流れ藻採取数	中部	3	3	1	1	1	5	1
	南部	0	0	3	3	3	4	3
モジャコ採捕尾数 (調査日数当たり)	中部	426	229	0	1	4	8	1.7
	南部	0	0	4	212	54	9	90
流れ藻1kg当たりの モジャコ採捕尾数	中部	7.5	2.6	0.0	0.1	0.2	1.1	0.1
	南部	-	-	0.8	5.9	1.0	0.1	2.6
モジャコ平均 尾叉長(mm)	中部	26.8	26.2	-	35.0	90.9	21.7	79.2
	南部	-	-	46.1	47.6	62.8	26.8	52.2

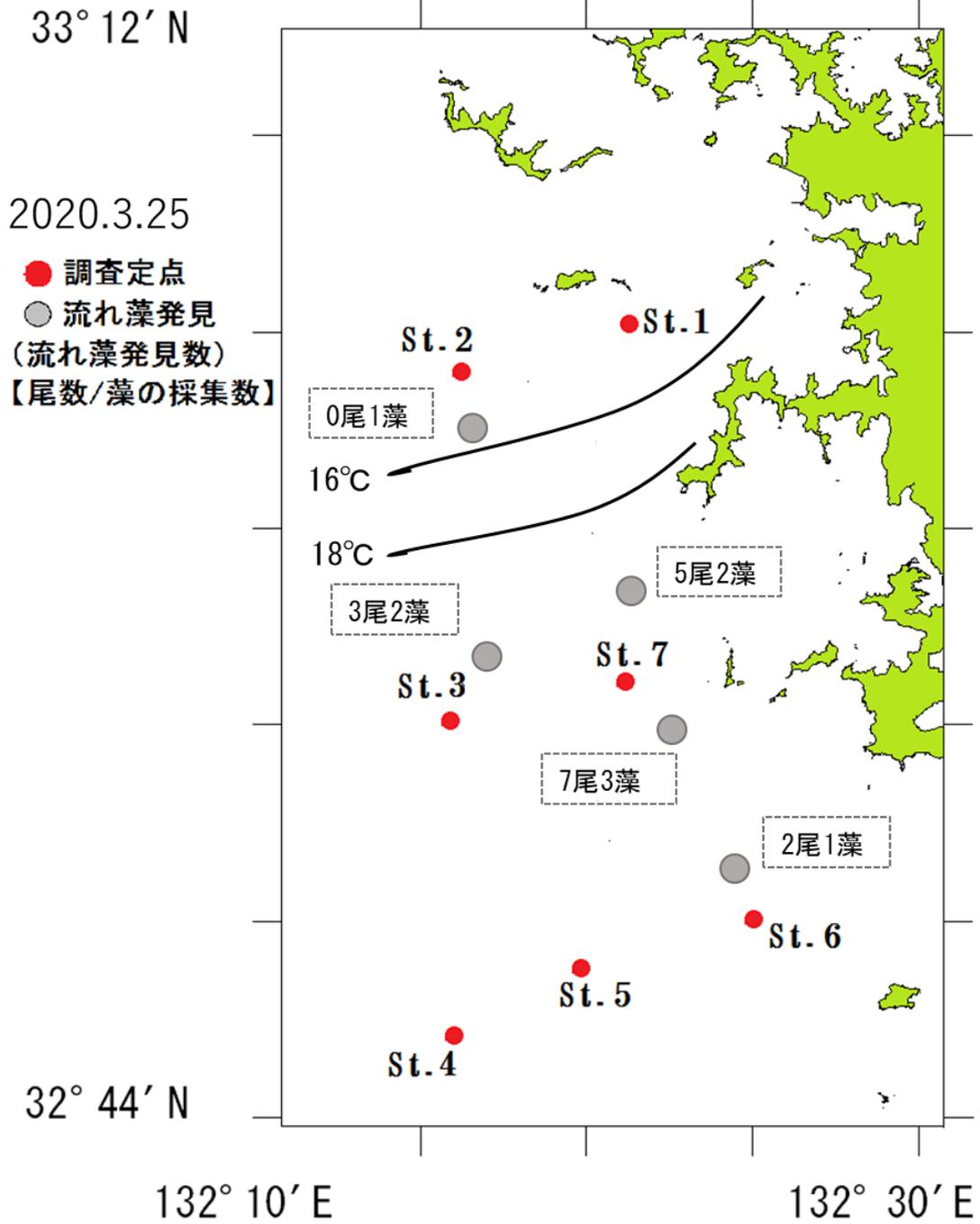
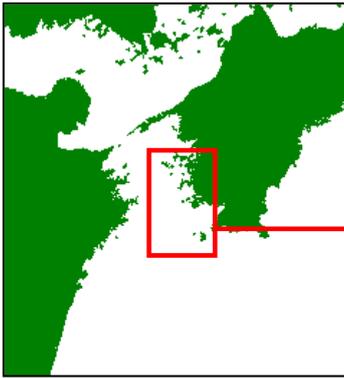


図1 漁場一斉調査(もじゃこ調査)定点図

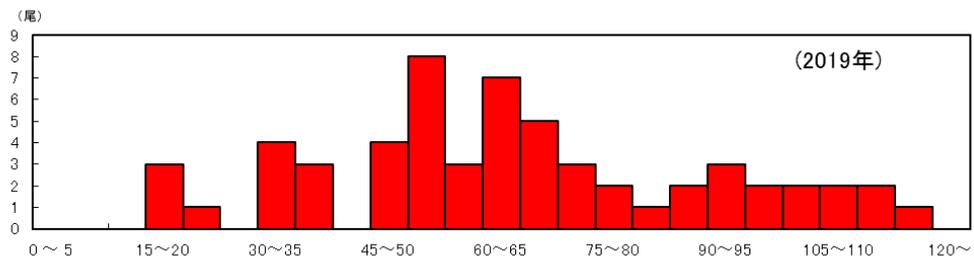
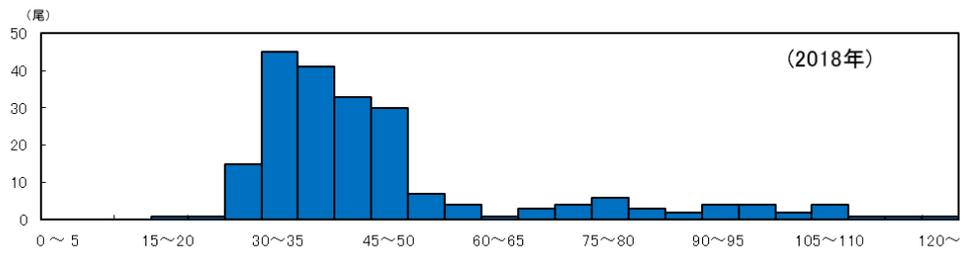
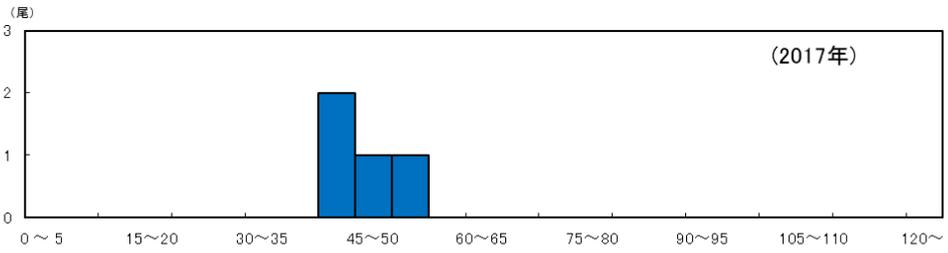
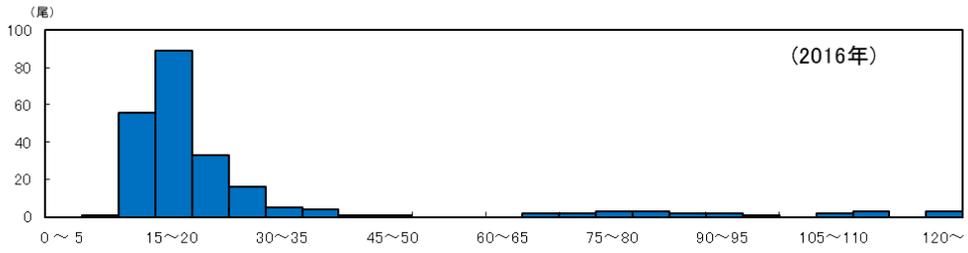
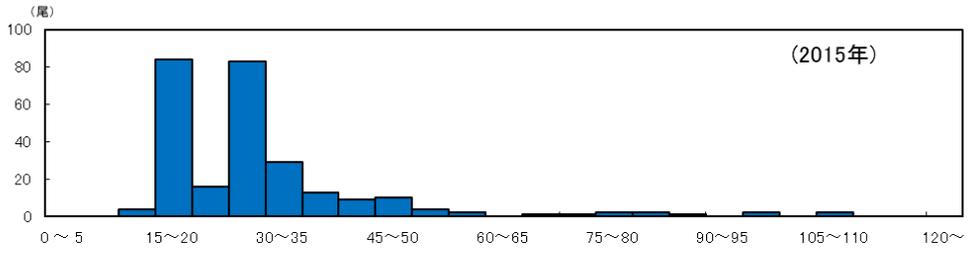
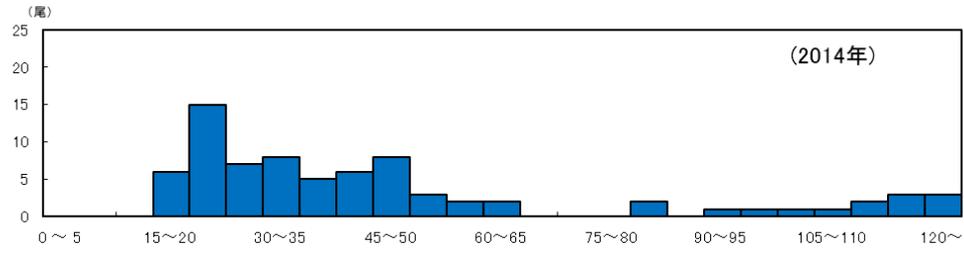


図2 採捕年別モジャコ体長組成